

Anthropic 「Model Hardware Standard (MHS)」：AIと物理機器をつなぐ共通レイヤー

AIは「上位の監視・指示」に専念



次にどの実験をするかといった意味的な判断を行い、高速な物理制御は行わない。

MHS Driverによる抽象化



機器固有のコードをread/writeの単純な操作に変換し、AIが理解可能にする。

物理安全は「独立した下位層」で担保



安全機能（非常停止・出力制限）

非常停止や出力制限などの安全機能は、AI推論ループの外側で強制する。

実証結果と導入の現状



8時間

統合時間を数週間から8時間へ短縮

CMUの実証では、複数装置の自律的な連携を完了。



99.3%

自動復旧成功率

QuEraの量子レーザー制御において、AIが生成したスクリプトで高い復旧率を記録。



現時点では「研究プレビュー版」

産業用セキュリティや認証制度は未整備。既存の産業規格（ISO/IEC等）との併用が必須。